



千歳市立祝梅小学校 学校だより みんなで高める やる気と自信

祝梅

令和2年2月28日発行

第12号

『すくすく のびのび』

みとめ合い まなび合い たかめ合い きたえ合う 祝梅っ子



言葉に気持ちを加え、もうひと伸び

校長 吉田 篤 弘

2月が終わり卒業式・修了式が迫ってきました。3月の登校日は、1～3年生は15日、4・5年生は16日、6年生は14日の予定です。私は、ほぼ毎日各学級を回って子どもたちの様子を見ています。子どもたちの姿や各学級の様子を見る度に、新しい知識・技能を身に付け、友達との関わり方が上手になるなど、一人一人がたくましく成長していることに喜びを感じております。

今月の17・18日の参観日では、子どもたちが生き生きと学習に取り組む姿を御覧いただき、成長を確認していただけたのではないのでしょうか。ご家庭におかれましても、この1年間の成長を話題にし、お子様に自信を持たせてください。

さて、1月20日冬休み明けの全校朝会では、子どもたちへ「言葉」と「気持ち」を大切にして今年度のまとめをしっかりとしようと話をしました。「授業中は、言葉にやる気を加え声にしよう」「友達には、言葉にやさしさを加え声にしよう」と伝えました。

3月から行われる選抜高校野球大会の21世紀枠に帯広農業高校が選ばれました。秋季全道大会ベスト4に入った実力はもちろん評価されたと思いますが、21世紀枠全国9校の候補校から3校を選出するプレゼンにおいて、道高野連専務理事のスピーチが選考委員の興味を引く大変すばらしい内容であったと報道されました。そのときのスピーチでは「帯広農業高校は全員地元の軟式野球部出身、そんな子どもたちに甲子園でプレーをさせてあげたい」という気持ちが選考委員はもちろん報道陣の心にも響き「北海道で決まりだな」という声が漏れていたそうです。まさに「言葉に気持ちを加えた」発信力のすばらしさです。

本校の子どもたちは「算数より国語が苦手」「読書よりはゲーム・動画が好き」「自分の気持ちや考えを伝えることが苦手」という傾向があります。今年度は、国語科を研究教科としての授業改善、新聞を活用した朝自習、図書の森に教職員のおすすめ100冊コーナーの設置など、言葉を操る力の育成に力を入れてきました。子どもたちの「言葉を操る力」が高まることにより、自分の気持ちを豊かに表現し、友達とのコミュニケーションを楽しみ、そこから社会性や思考力が伸び、さらに成長できると考えています。

各ご家庭におかれましても、「言葉」を大切にして、お子様とのコミュニケーションを図っていただければ幸いです。残り1ヶ月、どうぞよろしくお願いいたします。

地域・保護者の皆様へ

新型コロナウイルスについては、日々状況が変化しておりますが、本校でも児童を守るための配慮を重ねていく所存です。地域の方や保護者の方も含め、人が大勢集まる集会などは、当面の間自粛いたします。地域の方をお招きしての「ありがとう集会」も先日中止いたしました。児童からも教職員からも、日頃の学校教育へのご協力に対する感謝の気持ちをこの場を借りてお伝えいたします。

感染リスクを減らすため、地域・保護者の方の児童見取りのご来校も極力ご遠慮していただくよう重ねてお願いいたします。

なお、3/19(木)「卒業証書授与式」は千歳市教育委員会の指示のもと、実施する予定です。

今月のことば「高める」



第2回定期テスト実施 高まる学習への意欲

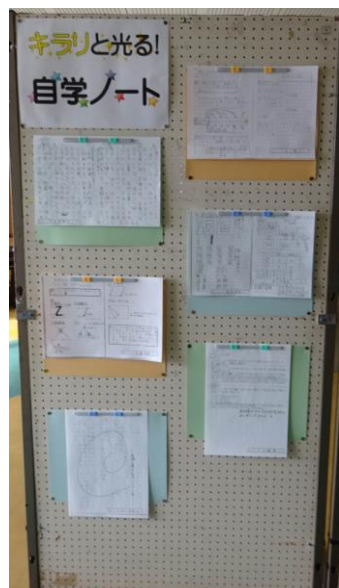
青葉中学校 1・2 年生の定期テストにあわせて実施した、祝梅小第 2 回定期テスト。「積み上げて学ぶ」「計画をもとに学習する」「小中連携のひとつに」「学習習慣のきっかけに」とのねらいをもって、5・6 年生で実施した今年度の取組が終了しました。

2 回目の今回は、どんな問題がどのように出題されるのか、どんな準備を重ねれば定着に結びつくのかを理解し、経験を基にしっかり準備できた児童が多くいました。6 年生は 6 月に迫る青葉中第 1 回定期テストに向けて、この経験が生きることと思います。校区全体でも学習への思いを熱くもつことにつながりました。学習の大切さを学校と家庭とで、これからも伝えていきましょう。

いきいき交流 5 年生に運営がバトンタッチ



2 月 12 日(水)いきいき交流が 5 年生の運営で実施されました。ゲームや遊びなど、企画・準備・当日の説明と、実際に人前に立って、これまでの 6 年生の苦勞に気づいたと話す児童もいました。1～6 年生まで、あたたかい空間の中で交流を深めたよい時間。児童みんなで、優しい気持ちをもちました。次回は春に、再び現 5 年生がいきいき交流を運営することになります。今から楽しみです。



自学ノート 高まるやる気 毎日こつこつ 自学ノートに取り組もう

校舎 3 階と 4 階のホールに、自学ノートを掲示中。校長先生も児童の頑張りに感心しています。



- ①日付を書こう
- ②取り組む内容を書こう
- ③取り組んだ時刻・時間を書こう
- ④めあてを書こう
- ⑤振り返りを書こう

「自学ノート5つの約束」のもと、毎日こつこつ「自学」に取り組み、学びの型を定着させましょう。ご家庭の応援も変わらずお願いします。

少雪の中でもスケート学習のできる環境を作っていたいただいた業者様に感謝。

スケート学習が終了し、春の訪れの前に、残りわずかな冬を楽しむ祝梅っ子です。



冬を味わう



いっしょに生け花

二月十八日（火）あさがお学級の参観日にあわせて、「生け花教室」が実施されました。講師にはいつもお世話になっている地域の方をお招きし、丁寧な説明と実演、補助をいただきました。

当日は、参観した保護者の方も生け花に挑戦しましたが、迷いなく作品を仕上げていく児童たちの横で、悪戦苦闘する姿も。ほほえましく、あたたかい時間を共有することができました。



二月十三日（木）。この春新一年生となる幼児と保護者による、二度目の幼児学級を開催しました。

本校一年生が幼児たちをもてなし、紙コップロケットの作り方を伝えました。もうすぐ二年生になる集団は、一歩ずつ上級生の階段をのぼっていきます。



幼児学級 1年生成長の姿

お世話になりました

昨年度に引き続き、小5・6年生の算数を担当しました。授業前の机上整理、授業中の立腰や話の聞き方・話し方は中学生になってからもとても大切です。祝梅小学校の5・6年生のように先生に言われなくても当たり前のように机上整理や立腰ができるというのが、大変すばらしいと思いました。小学校で大切にしていることは、中学校でも大切です。中学校へ入学したときに、さらに成長した姿を見られることを楽しみに待っています。

青葉中

小中連携の取組のひとつとして、算数の乗り入れ授業を実施しています。少人数指導の算数の中でお世話になった松永先生の今年度プログラムが終了しました。

中学校の先生とともに学べた貴重な経験は、中学校入学後にいきることと思います。

先生よりメッセージ

算数乗り入れ授業 今年度 終了しました



千歳市立祝梅小学校
〒066-0025
北海道千歳市梅ヶ丘3-2-1
TEL:0123-23-1110
FAX:0123-23-1109

本校 HP は青葉中 HP とリンク中です

3/19(木) 第44回卒業証書授与式

45名の卒業生がこの祝梅小を巣立つ日が近づきました。在校生も教職員も、みんなで卒業生の前途を祝福するあたたかい時間にします。保護者、地域の皆様も、変わらぬ励ましとご声援をいただきますようお願いいたします。

- 9:15 保護者入場
- 9:25 卒業生入場
- 9:30～ 卒業証書授与式
- 10:50 卒業生退場
- 11:00 記念写真撮影
- 11:50 校内で卒業生見送り

3/23(月)サケ旅立ち集会(合同放流会)

1月に本校児童2名がお世話になった岡山県西大寺南小学校から、児童と先生が千歳にいらっやいます。1月に渡した発眼卵が立派に育ち、稚魚となって再び千歳の地へ。市内の他の小学校の児童といっしょに、4年後の無事な帰還を願って千歳川に放流します。本校からは、児童会役員と環境委員児童が参加します。

2月の終わり。職員室から…

「お金を残すのは三流、名を残すのは二流、人を残すのは一流。」
/ 先日逝去した野村克也さんの言葉です。強い相手を研究・観察し、他球団が見切りをつけた選手の長所や適性を探し求めるなど、緻密な理論とそれを語る「言葉」の力が印象的な方でした。/ 2月が終わりを告げ、祝梅小はいよいよ最後の月を迎えます。「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」「プログラミング教育」「外国語教育」など、これから生きる児童に求められる資質能力の基礎を育むための一歩を、本校でも着実に踏み出した1年でした。/ 青葉中校区が一つとなって、小中連携にも取り組んでいます。また、学校だけではなく、保護者様や地域の皆様と共に青葉っ子を育てている姿もたくさん見られます。野村克也さんが話していた「人を残す」が、毎日の教育活動の中で実践されています。/ たくさん応援いただいた祝梅小の学びも今年度はあとわずか。引き続きあたたかいご声援をくださいますようお願い申し上げます。/ 野村克也さんの「言葉」には深い教えとあたたかいまなざしがありました。たくさんのお教え子が現在は監督やコーチとなり、野球界を支えているそうです。言葉の力を祝梅小でも育てます。『「言葉」を操る力をもつ子どもの育成』という目標のもと今後もスタッフ全員で頑張ります。

☆しっかり 3月☆

4つのステージを積み上げてきた祝梅っ子。いよいよ「しっかりステージ」最後の3月を迎えます。6年生は卒業式を含めても14回の登校日。252名の1年間はいよいよフィナーレ。「しっかり」最後まで。

3月の行事予定

日	曜	行 事
1	日	
2	月	全校朝会(TV・認証式・サケの使節団報告) 委員会・代表委員会
3	火	あいさつ週間(～6) 6年生を送る会 心の教育相談
4	水	フッ化物洗口
5	木	卒業式練習① 口座再振替日
6	金	ALT 卒業式練習② 6年学年レク
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	卒業式練習③ 心の教育相談
11	水	フッ化物洗口 職員会議
12	木	卒業式練習④ 心の教育相談
13	金	ALT 図書の森閉館 スクールカウンセラー(午後) <青葉中卒業証書授与式>
14	土	
15	日	
16	月	卒業式練習⑤ PTA 監査委員会・役員会
17	火	卒業式総練習 心の教育相談
18	水	1～3年午前授業 4～6年5時間授業 卒業式前日準備 フッ化物洗口なし
19	木	第44回卒業証書授与式 (1～3年休業日)
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	サケ旅立ち集会(合同放流会)
24	火	修了式 離任式 午前授業(給食なし) 学級文庫回収
25	水	学年末休業開始<～4月5日(日)>
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	